

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-KOTO

THE SERVICE CLUB OF YMCA

Affiliated with the
International Association of
Y's Men's Clubs,
Chartered, 1959

Koto YMCA 3-15 Ishijima Koto-ku Tokyo Japan. Phone ☎03 3645-7171. FAX ☎03 3645-8454



国際会長 Joan Wilson (カナダ)

アジア地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)

東日本区理事 利根川 恵子 (川越)

関東東部部長 片山 啓 (茨城クラブ)
相川 達夫 (江東クラブ会長)

主題 "Our Future Begins Today" 「私たちの未来は、今日より始まる」
スローガン "Together We Can Do So Much More"

「手を取り合えば、もっとおおくのことができる」

主題 "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」

スローガン "Solidify Y's Men Family for Better World"

「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」

主題 「明日に向かって、今日動こう」 "For the Future, Act Today!"

スローガン 「手を取り合って、今、行動を！」 "Together, Let's Roll Now."

主題 「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

主題 「今一度足元を固めよう！そこからステップアップ！」



2016～2017年度 東京江東ワイズメンズクラブ 10月報

江東区内3クラブ合同例会

(江東・ひがし・ベイサイド)

と き 2016年10月20日 (木) 19:00～21:00

ところ 東京YMCA東陽町センター「視聴覚室」

ゲスト会費 1,000円 (食事代)

21:40 各種報告

スマイル (RBM献金)

21:00 閉会点鐘

ひがしクラブ会長 鮎澤正和

◎二次会 (懇親会) は、「はなの舞」で行う。

受付:駿河幸子 (江東)

野本多美子 (ひがし)

岡田光功 (ベイサイド)

司会:篠田秀樹 (江東)

★プログラム

19:00 開会点鐘 江東クラブ会長 相川達男

ワイズソング

ワイズの信条

司会者

開会挨拶

江東クラブ会長 相川達男

ひがしクラブ会長 鮎澤正和

ベイサイドクラブ会長 峯岸友彦

ゲスト紹介

司会者

食前の感謝

竹内 聡 (ひがし)

食 事

今月の誕生日&結婚記念日

19:40～20:40 ゲストスピーチ「マグロの話と築地移転」



講師:生田興克 (いくた よしかつ) 氏

築地魚河岸仲卸三代目主人。かしこく食べて

さかなをふやす。日本の魚を取り戻すっ!

『シーフードスマート』代表理事。著書

『あんなに大きかったホッケがなぜこんなに

小さくなったのか』『日本一うまい魚の食べ

方』『たまらねえ場所 築地魚河岸』。最近、築地移転問題

でテレビ出演多数。(写真はフェイスブックより)

会員増強について

小松重雄

東日本区のロースターによると、EMC についてクラブ拡張・会員増強・維持啓発運動と掲載されています。

八月に柿沼関東東部事業主査の呼び掛けで、関東東部の会員増強委員会が開かれました。その際、各10クラブの中で深刻だった会員増強について活発な意見交換がなされました。

今の状況では近い将来、若い世代の人会が期待できず、このまま高齢化が着々と進行し、消滅の危機に陥るのではとの意見や、これを打開するにはエクステンションが最も有効的な手段ではないかとの意見、また、具体的な候補地として新浦安・越谷等の案が出されました。以前、部に所属していた柏クラブをもう一度立ち上げてもらうというようなサプライズ的意見もありました。いずれにしても各クラブの現状として会員減少と高齢化が最大の問題点であると認識を新たにしました。我クラブもピーク時は30名以上の会員も、現在24名と減少し、例会出席率も低い水準となっています。魅力有る例会作りを会員全員で心掛け、出席の悪い人には、各幹事が積極的にフォローして実りある例会に結びつけたらと考えています。とにかく基本的な事から地盤固めをして、会員増強に進められたらと思っております。

今月の聖句

『恵みと慈しみの主よ、わたしに答えてください。憐れみ深い主よ、御顔をわたしに向けください。』

(詩編 69 篇 17 節)

9月在籍	9月出席者	9月出席率	アクティブファン		ニコニコボックス		クラブ役員	
26名	メンバー 21名	20/25	前年迄	2,169,921円	前月迄	7,500円	会長	相川 達男
内広義会員 1名	メネット 0名	80%	9月	0円	9月分	15,500円	副会長	小松 重雄
	コメント 0名		残 高	2,169,921円	累 計	23,000円	副会長	酒向 裕司
	ビジター 4名	前月出席率					会計	駿河 幸子
	ゲスト 2名	修正					書記	本間 剛
	メイキャップ 0名	%					直前会長	宇田川 敬司
							連絡主事	草分 俊一

9月本例会報告

安藤正武



9月15日(木)午後7時より、江東YMCA3階にて片山関東東部部長の公式訪問により本例会が開かれた。

講師は昭和50年代テレビタレントとして活躍され、現在千葉県会議員をされている、プリティ長嶋さんにお越しいただきました。背番号「3」元巨人軍長嶋茂雄のユニフォーム姿での登場。テーマは「命のバンド AED」。

AED(自動体外式除細動器)の講演会を平成2年より全国で実施中。AED設置の重要性を強調し、プロテクターの取り付け、外し方を指導された。また「バイスタンダーエフェクト」(傍観者効果)について、市川駅前ロータリでの体験を話された。駅前でバイクが炎上し、居合わせた長嶋さんが消化を始め、周囲の人々に救助を頼むが無駄であったとのこと。ニューヨークでの女性の死亡事故にも触れ、日頃から「自主的に手助け」を心掛ける必要性を説かれ、約1時間のお話を伺いました。

引き続き、片山部長の今年度理事方針がスライド説明されました。(1)クラブ拡張と会員増強、(2)部の強化と活性化、(3)YMCAとの協働の強化、(4)スリムな区の運営の4点が示されました。今年度の部会懇親会は10月15日13時より19時まで、つくば国際会議場、ホテルグランド東雲で開催されます。

今例会はゲストも多く、遠く茨城、沼津、そして東京、東京グリーンクラブと計8名の方々がお見えになり、定刻を過ぎての充実した会になりました。

(出席者 メン:相川、安齋、安藤、市崎、宇田川、香取、菊池、草分、小松、酒向、篠田、島田、駿河、寺尾、中野、藤井、柳沢、メネット:香取、島田、鈴木、ゲスト:片山関東東部部長(茨城)、柳瀬関東東部国際交流事業主査、相磯メネット主任(沼津)、細川東新部部長、江口(東京)、浅見、柿沼(東京グリーン)、ビジター:宇田川母)

プール解体

菊池茂徳



6月プール設置し、無事9月10日(土)解体、当日残暑きびしい中、おとうさん、おかあさん、リーダー、職員、沢山の協力であつという間に作業完了。ワイズ恒例の焼き鳥で応援、解体後、ヤキトリ食べながら父兄、職員、リーダーとコミュニケーションとれば良いと思います。

解体終わり少し経つと秋が感じられます。

無事、事故なく終了、お疲れ様です。

(参加者:相川、宇田川、香取、菊池、島田、鈴木、ポール)

プール解体・遊具補修ワーク

香取良和

プールの設置や解体に携わり35年以上になる。勿論息子2人が幼稚園でお世話になってからだ、昔?は今よりも大きかった。設置、解体も結構ワイズ主体の時代もあり、その後、Tシャツ・短パン姿の若い元気なお母さんが増え、K松氏等は張り切っていた。

そのうちワイズは少数派になり、ワイズでも子供が現役の父兄の以外は、「焼き鳥 提供」と楽な道を歩みはじめた。

ここ数年、鈴木さん指導の下、幼稚園の遊具の補修を行なうようになった。今年も午後は遊具補修、鈴木、宇田川、相川の3強と父兄。焼き鳥を焼くのがやっとな小生に出来ること?は無い……と帰りかけましたが、そうだ急げば築地の河岸で間に合うかも?電話し「秋刀魚」1箱と「ハマグリ」適当にと頼み、車をとばし取りに行き差し入れする。そういえば去年も秋刀魚を差し入れた……来年も元気なら。

9月の館内ワーク

鈴木雅博

毎年行われる幼稚園の館内ワークですが、今年よりは多くの方に参加していただくためご父兄様はもとより、園児の子たちも参加していただきました。数量を計算して材料を用意したのですが、もう、塗装するというよりべたべたで、汚したところを掃除するのが大変で何のために養生したのかわかりませんでした。終わってみたらむらも多かったですが、よく仕上がってなかなか皆様楽しく良い経験できたのではないかと思います。また、来年も多くの人数で行いたいと思っています。

メネット報告

島田京子



実は7月31日に木場のビストロ・ド・リヨンにてキックオフランチ会を催し、活動をスタートしています。石井前メネット会長も仕事の合間のわずかな時間に顔を出していただき、8名のメネットと2名のコメットを交えて会を持ちました。今年も例年通りのプログラムにならって何とかやり遂げたいと思います。惰性にならず納得のいく活動をしたとは思いますが、人手不足や時間のやり繰りなど、解決しきれない問題はあり、考え時に来ているように感じます。出来る範囲内で出来る限りの人数で出来る限りの力を合わせての活動になるとは思いますが、消極的にならず前向きに取り組みたいものです。手間暇かける作業より、より簡単に短時間でこなせる作業へと移行せざるを得ない状況になり、いわゆる私の想う江東メネットらしさは薄らいでしまっていますが、これも過渡期、仕方ないことだと思います。でもキックオフランチ会は和やかに美味しい楽しいにぎやかな時間を共有でき、いい感じでしたよ!

9月15日の部長公式訪問の本例会にはメネットも3人(香取メ、鈴木メ、島田メ)出席いたしました。プリティ長嶋氏の『命のバ

トン AED』のお話は非常に興味深くその巧みな話術によって引き込まれ、有意義な体験をさせていただきました。最初の一声、迅速な初動対応の重要性を改めて知らされました。私事ですが、5月にちょっとした経験をしました。心臓の薬で一瞬気を失いボタンと倒れ、救急車騒ぎをしましたが、やはりそばに家族がいていち早い行動によって、今や笑い話になっています。散々検査はしましたが、命のバトン繋げてもらいました！（笑い事じゃないですよ、反省）気を付けます。

2016年チャリティーラン（中止）報告

相川達男

9月22日（木）秋分の日朝、目覚めると窓の外は前日の天気予報通り生憎の雨模様であった。木場公園で行われるチャリティーランの委員の私はボランティアスタッフの受付業務担当のため7時半までに公園に行かなくてはならない。でも、当然中止だろうと高を括りつつYMCAのホームページをチェック。「うそっ！やるの？」ホームページ上には「開催します」の文字が…。土砂降りの中、木場公園に到着すると既に30名ほどのスタッフ



が傘をさして集合。江東クラブの寺尾さんは、ずぶ濡れになりながらステージの設営を始めている。降りしきる雨の中テントの設営が始まる。他クラブのワイズの仲間とこの天候での開催は危険なのではなどと話している矢先、YMCA 総主事が中止を決定。開催30回目にして初めての中止との事。ランナーの方々にはお気の毒ではあるが、様々な参加者の安全を考えると仕方ない選択であったと思う。それぞれの担当箇所撤収作業を行い解散。来年、今後の開催に向け、多くの課題と検討事項を与えられた第30回東京YMCAチャリティーランであった。



追悼 白坂鐘蔵さん

白坂さんを偲んで

香取良和

先日、97歳でお亡くなりになった白坂さんは、大田さんと共に同じ町会であった。

深川の木場で材木商を営み90代になっても車で秩父方面の自分の山を回られていた。

戦時中は近衛連隊にいたが、陸士の試験を無理やり受けさせられ「白紙」で出したのにも拘わらず合格させられ、120名の合格者の内、37名が訓練で亡くなるという壮絶な経験をされ、重機関銃の隊長であったが、最後は鉄が無く大本営に勤務し終戦を迎えられたそうだ。

手広く商売をやり30名以上の従業員を使い労使のことで「浅沼稲次郎」と争うこともあったらしい。今年3月に退任されたが、約60年に亘って町会の副会長・会計として貢献され、80代の長老達からは「兄さん・兄さん」と慕われていた。近年は深川木場材木商の最長老として、各大学などから戦前から戦後の移り変わりを研究のため訪問が絶えなかったらしい。今放送されているNHKの朝ドラ「とと姉ちゃん」の戦前の深川の時代考証（大地真央・秋野暢子）のため、NHKから数回訪問されたそうだ。

最後まで白坂さんらしかつたのは、町会にも業界にもワイズにも、葬儀が終わり納骨されはじめて連絡があったことだ。多くの戦友をなくされ、自分が多勢の人に見送られることは避けられたのか…と…我々も例会で静かに黙祷を……。



白坂鐘蔵さんを偲ぶ

柳沢広繁

大先輩白坂さんご逝去との報に接し謹んで哀悼の意を表すると共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

二か月前前と思いますが、ご入院、其れから直ぐ退院の知らせに白坂さんのスーパーマン的生命力に百歳までは大丈夫と勝手に思っておりましたが、クラブのメールで訃報を知り大変残念に思っております。

白坂さんは、東京YMCAが東京で初めてのランチを江東地区に開設した当初からランチ委員として活躍され、東京江東ワイズメンズクラブ設立の準備からも協力され、チャーターメンバーとして我々にご指導を頂いて来たのは皆様もご存じの通りです。

1966年にはハワイでの国際大会にご夫婦で参加され、67年にはクラブ会長を務められるなどワイズで大いに活躍しておりました。95年に最愛の奥様をなくされてからその活動はクラブ中心となりましたが江東YMCAのバザーでは毎年古本屋さんの主人を務められました。

ここ10年位はたまにクラブ例会や節目のイベントに出席するくらいでもっぱら送られてくるプリティンでクラブを静かに見守ってくれておりました。最近ではご自分からは話すことは少なくはなりましたが聞かれると50年前の事を鮮明に話す記憶力の素晴らしさに感心したものです。

奈良伝賞を受賞しましたがまさにこの賞は白坂さんのために用意されたような賞のような気がしたものです。

又地域の町会にも長く役員を引き受け、YMCAと地域とのコミュニケーションに努めて来ましたが、「戦争で命拾っていますから、『自分のできる範囲で人のために役立つことをする』」（2015年東京西クラブのインタビューに応じて）の通りの人生でした。

色々有難うございました。どうぞ安らかにお休みください。

YMCA ニュース

▼プール解体 & センター修繕ワーク (写真別途)



9月10日(土)、天候は晴れ、湿度は蒸し蒸しの朝からプール解体が始まりました。在園のお父さんたちがボルトを外し、柵やパネルを取り除き、それらをお母さんたちがきれいに水洗い。水滴を取り除いた後は、バケツリレー方式で屋上の倉庫へ。『プールさん!今年の夏も子どもたちのためにありがとう!』

そしてその裏方でワイズメンの方々に焼き鳥を焼いていただき、保護者の方々に美味しい焼き鳥を振舞いました。(蒸し暑い中、そして美味しい焼き鳥!ありがとうございました)

*写真:焼き鳥

▼国際協力一斉街頭募金



9月10日(土)、昨年から新宿駅周辺に変更した恒例のオール東京国際協力一斉街頭募金が行われました。江東センター & 幼稚園からは子どもたち10名やリーダー5名、スタッフ2名が参加しました。集められた募金は『バングラデシュの子どもたちの教育支援』と『ネパール地震の復興支援』のために用いられます。総勢162名が呼びかけを行い、146,684円が寄せられました。

▼第30回インターナショナルチャリティーラン

9月22日(祝:木)、都立木場公園で第30回記念のインターナショナルチャリティーランが開催される予定でしたが、荒天のため急遽中止となりました。雨の中お集まりいただき、準備や後片付けなど、ありがとうございました。

▼ソフトボール大会

10月10日(祝:月)、第33回会員ソフトボール大会が開催されます。

リーダー、保護者、ワイズメンでチームを構成いたします!是非、ご参加を!!

応援のみでもOK!!!

*今年も運営を江東センターで行います。

*大会委員長は鈴木ワイズメン!です。

▼今後の主な行事日程

【江東バザー】

11月6日(日)です。日程のお間違いがないように!

・クリスマス会:12月3日(土)

【オール東京】

・ソフトボール大会:10月10日(祝:月)

・全国YMCAリーダー研修会(神戸YMCA余島キャンプ場):10月8日(金)~10日(月)

・ソシアスフォーラム:11月26日(土)・山手センター

▼総主事

先週開催されました財団の理事会、評議員会において、3月末に退任される廣田光司総主事の後任として菅谷淳副総主事を選任されましたので、お知らせいたします。

就任は2017年4月1日、任期は4年です。2016年10月

2016年10月 第一例会議事録

2016年10月6日 於:江東YMCAセンター3階

議事項目

1、ジャガイモの事務手数料について討議。

2、“メネットの集い”の案内に関して

11月26日11:00~14:30 江東センターにて 登録費 ¥3,000

講師:武内陶子さん(NHKアナウンサー)

3、10月合同例会に関して(10月20日19時~)

●ひがし、ベイサイドとの3クラブ合同例会 東陽町センター“視聴覚室”

●講師 築地マグロ問屋3代目 生田氏。昨今の築地事情など気になる話題

●講師料各クラブで分担

●受付;各クラブ会計

●食事代 ¥1,000/人(ビジター)

●誕生日 & 結婚記念日もやる

●記念品50本(フリクション) 香取さん製作依頼

●司会 篠田さん

●スマイル;各クラブ担当

●正装(ネクタイ着用)メンバーバッジ、ランチョンバッジ着用

●クラブバナー持参(園に依頼)

●弁当の必要数を10月12日までに、金丸さんに返信する。

●スマイルは、RBM(ロールバックマラリア)に献金予定。

4、区民祭りに関して(材料調達、仕込み、役割など)10月15日、16日

●材料調達 香取さん;麺、肉、ソース、容器、割箸、輪ゴム、プロパン、コンロ、つり銭、テープ/川さん;野菜類、揚げ玉、紅生姜/宇田川さん;ポップコーン、容器/鈴木さん;テーブルクロス(白い布)、不燃材/その他用意するもの;プレート(看板)、消火器、水タンクx2、調理器具

●土、日、両日とも最低10~12名の参加者が必要 早々に出席者確認する。(鉄板4名、売り子3名、パック詰め隊3名、

ポップコーン2名)

- 本年度は2日間で焼きそば2000食販売を目標とする(無理をしない設定)。ポップコーン¥100、焼きそば¥200で販売
 - ブースは、2か所分とも、(株)香取分なので、今回も周知徹底の事(株)香取の名をテーブルなどに貼り付ける。
 - 益金から、¥50,000を、バザー後のクラブの懇親会費用に充てる。
 - 15日撤収は、香取号で、15日搬入&16日撤収は相川号で行う。
 - 14日の仕込みは、19時~としているが、14時頃には材料が揃うので、それ以降の時間で手伝える方は、ご都合つき次第順次お願いします。(キャベツの代わりにモヤシを多めに)
- 5、関東東部部会に関して 相川さん、藤井さん、鈴木さん、藤井メネ、島田メネ、鈴木メネ、6名参加
- 6、10月22日、グランチャ秋祭りに手伝い参加要請あった件引き続き1~2名の有志参加者を募る
- 7、チャリティーランに関して
- ドリンク配布に関して;配布方法が当初想定していた形と違ってしまい、配布の主旨から外れたものとなってしまった。反省点が多く、来年以降改善の余地あり。⇒今回ドリンクと共に、配布予定だった“ワイズの理解”“ユース例会(11月)”のチラシは修正の上、幼稚園で配布予定。;ユース例会に誘致していただく。
 - 本年度大会中止だったが参加登録料は返金されず、東京YMCAのボランティア支援金(障害者プログラム)とする。江東クラブとしては承諾。
 - 来年度以降のチームAEDの参加検討;プリティー長嶋氏もご参加の意思
- 8、例会出席時のマナー向上に関して
- 例会中は携帯は、スマートフォンを電源OFF、マナーモードにする。急用などで通話をする場合は、退室して外でかけるようにする。
 - 10月から本例会はジャケット、ネクタイ着用。急用などで異なった服装で参加の場合はスマイルなどでカバーする事。
- 9、国際大会参加者へ、十勝40周年参加者へ補助を支給する
- 10、日程決め;クリスマス例会を12月10日(土)、詳細は島田B委員長より後日発信。新年例会は1月は未定。⇒師匠の予定確認の上、決定。(寺尾さんに依頼)
- 11、熊本ジェーンズクラブ30周年例会に関して参加者について討議
- 12、ジャガイモ搬入に関して
- 10月19日(水)発注分は各自で取りに行く。(なるべく当日中をお願いします。)
 - 発注依頼済みデーターをYMCAに渡す。(窓口での円滑運用の為。)宇田川さん
- 13、東日本区定款改定に関して 江東クラブとしては、了承。
- 14、関東東部メーリングリストに関して
- YSCOM、江東クラブのメーリングリストが有るので、部としてのメーリングリストは不要。⇒クラブにて、取り纏めを再度徹底することで良いのでは。
- 15、ソフトボール大会に関して
- 10月10日(月)いつもの大宮健保グラウンド9:30~
 - 大会委員長;鈴木さん
 - クラブから登録費¥10,000(当日持参)
 - 15チームの参加(江東2チーム)
 - 今年度より各センターで運営していく。初年度は江東センターが担当。
 - 参加者引き続き募集中
- 16、バザーに関して
- 開催11月6日(日)
 - 焼き鳥、チャーハン、そば&うどん、警備;各ブース2名ぐらい園の保護者が参加。宇田川さん⇒じゃがバターを支援。

- アルコールは絶対禁止!!
 - ゴミの分別を徹底する。(竹串、ビニールなど)
- 17、その他
- 江東YMCAセンターとしての地域奉仕の機会が少ないのでは?
現状は、八ヶ町運動会、ワイズガーデンぐらい?⇒コミュニティ委員会の役割なので、次回の委員会で図ることとする。活性化させていく。
 - 会費を未払いの方は、早めに入金お願いします。
(出席者/相川、宇田川、香取、草分、小松、酒向、篠田、島田、鈴木、駿河、藤井、柳沢、本間)

2016年9月 役員会議事録

2016年9月29日

於:江東YMCAセンター3階

議事項目

- 1、ジャガイモの事務手数料について討議。
- 2、白坂さん会費に関して討議。
- 3、10月合同例会に関して
ひがし、ベイサイドとの3クラブ合同例会 東陽町センター
講師 築地マグロ問屋3代目 生田氏 昨今の築地事情など気になる話題
講師料 各クラブで分担
メンバーバッジ、ランチョンバッジ着用
- 4、区民祭りに関して(材料調達、仕込み、人割など)
材料調達 香取さん 麺、肉、ソース、容器、割箸、輪ゴム/相川 野菜類、揚げ玉、紅生姜
土、日、両日とも最低10~12名の参加者が必要 早々に出席者確認
本年度は2日間で焼きそば2000食販売を目標とする。(無理をしない設定)
ポップコーンも販売
- 5、関東東部部会に関して 藤井さん、鈴木さん、島田メネ、鈴木メネ、相川 5名参加
- 6、10月22日、グランチャ秋祭りに手伝い参加要請あった件2~3名の有志参加者を募る
- 7、チャリティーランのドリンク配布に関して
配布方法が当初想定していた形と違ってしまい、配布の主旨から外れたものとなってしまった。
反省点が多く、来年以降改善の余地あり。
本年度大会中止だったが参加登録料は返金されず、東京YMCAのボランティア支援金となる。
- 8、例会出席時のマナー向上に関して
例会中は携帯、スマートフォンを電源OFF、マナーモードにする。急用などで通話をする場合は、退室して外でかけるようにする。10月から本例会はジャケット、ネクタイ着用。急用などで異なった服装で参加の場合はスマイルなどでカバーする事。
- 9、国際大会参加者へ、十勝40周年参加者へ補助を支給する
- 10、クリスマス例会、新年例会の日程を早々に決定の事。
- 11、熊本ジェーンズクラブ30周年例会 藤井さん、小松さん出席を検討頂く

出席者/香取、藤井、小松、宇田川、相川

チェンジ 江東クラブ

鈴木雅博

江東クラブに入会して10年以上経ちました。何も分からず、ただ3人の子供が江東YMCAにお世話になっていたこともあり、何かお役に立つことをしなければと、ワイズメンズクラブに入会させて頂きました。毎回例会等行事に参加させていただき、メンバーの方々と共にYMCAにどっぷり浸かっていまして、私もただ参加しているだけでしたが、非常に役立つ講師例会だったり館外例会だったり結構楽しく過ごさせていただきました。

私達江東クラブは関東東部はもとより東日本区全てのクラブから江東クラブのように活気のある楽しいクラブにしたいと目標にされてきました。我がクラブは他のどのクラブよりも環境が良く、園児のご父兄さんも勧誘できる環境にあります。

しかし最近では出席率も非常に悪く、クラブの存続自体が危ぶまれています。どうなってしまったのか？出席率の悪いのは楽しくないとかではなく、今回は別に自分が行かなくてもいいや！という気持ちの現れだと思えます。メンバーである以上YMCAに何か役に立とう、意義のある集団にしたいと自身か思わなければ出席率は上がらない！出席第一、奉仕第一を旨としよう！と謳っているわけで、皆さんお忙しくされているのは十分承知しています。年間の予定はすべて年中年行事として事前把握し、皆さんに予定をたてやすくするために周知してもらっているわけで、100%は無理としても月に2回です、よほどのアクシデントがない限り、時間の都合は付けられるのではないのでしょうか。

皆さん企業人として生活していらっしゃるから時間管理・業務管理は重要視されていると思います。また、自己の所属する団体・社会に対して責任と感謝を持って業務にあたられているとも思います。その前提で例会への参加は遅刻しても私は構わない、参加することが大事だと感じます。人任せにせず、いつも沢山の方が例会に参加できれば昔みたいに活気が戻り、必然的に楽しくなり、「なんか楽しそうだよ」と人が集りやすくなると思います。そうなれば園児のご父兄さんも興味を持つでしょうし、何をしていくかとか、どうしたいかなどいろいろな意見が出て意義のある活動となるはずですよ。毎回4、5人では何もできないし、協議も提案もできません！本当にワイズに入会したメンバーであれば、自身真剣に考えて例会に参加してより良い集まりにしたいです。

今私たちのクラブは変革期にきているのかもしれませんが、江東クラブ自体も会員である私達自身が活動に対し考え方、取り組み方をチェンジする時期かもしれません。それには、多くのメンバーが出席しなければ変革もなにもできません。みんなでもっとよいクラブにしていく為には何をすべきか、自分がどう行動すればよいのかを改めて考察していただき、更なる江東クラブの発展につなげていきたいと思えます！



多様性の共存

香取良和

F氏の学んだマルクスが「存在する事には、必然性がある」と言っていた。

時代とともに人の価値観が変わる。これは当然の成り行きであろう。

平均年齢27歳でスタートした、江東ワイズメンズクラブも設立57年。

この目まぐるしく変化している環境の中で「存在し続けていることは、必然性がある所以であろう」しかしメンバーの価値観は大いに変化している。

しかし、大事なことは、「守るべきは守り、変えるべきは変える」事であると思う。

戦前小学校時代、洲崎の遊郭の中を掻い潜って幾多の苦難や東京大空襲をのがれ、戦後江東区立第四中学の一期生として、椅子や机を自分達で作り、運動会では先ず、校庭に散らばり埋まっている空襲の犠牲者の骨を集め（踏んで足を怪我しない為）運動会

を行った柳沢さんや太田さん（太田さんは慶応中等部）。と戦中の空襲や戦後のヤミ市や浮浪者、浮浪児を知っている、藤井・安藤・安齊・香取らと、昭和も末期に生れ不自由なく育ち、学んだ若手諸君と考えが違うのは当然のことである……だから面白い。

「地域に根差し、世界をみつめ」この言葉は江東Yから発信されたらしい。江東の地域に根差した誇るべき「土着性」を生かし、30代～90代の考え方の多様性を尊重し合い、石井さんの挨拶にあった、入会し易く、事情があり退会しても、又事情が許せば又入り易い……会友として末永く付き合っていく、そんなクラブになれば面白いですね。

しかし、組織は「守るべきはまもり、変えるべきはかえる」を失った時、衰退への道を歩むのではないのでしょうか。

編・集・後・記

今号もぎりぎりの完成となってしまいましたが6ページの充実したプリテンになりました。白坂さんの写真はプリテン20年誌から抜粋しました。謹んでご冥福をお祈りいたします。S